１．初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	11 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	４ 人	７ 人	０ 人	０ 人	１１ 人

前回の改善計画

・モニタリングに合わせ情報シートの見直しを行う。
・利用開始時には申し送りノートを活用し、情報の共有、統一した対応を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

情報シート（基本台帳など）については変更が少ないこともあり、定期的な見直しではなく、変更が出た時点で修正をしている。申し送りノートについては記入する癖をつけることができ、情報の共有が図れているものと思われる。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	4	7	0	0	１１
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	3	8	0	0	１１
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	5	5	1	0	１１
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	2	7	2	0	１１

できている点　200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用開始前の情報についてシートを回覧しながら確認を進め、不十分な所をミーティングの中で再確認をしている。また、訪問に入った職員が順次情報シートや手順書に追記するなど、利用開始直後は変更点も多くなる傾向にあるが、リアルタイムに情報の更新もできており円滑なサービス提供ができていると思われる。ご本人・ご家族からの要望や生活状況の変化など申し送りノートへ記入し、毎日のミニミーティング内で共有するようにしており、そのシステムが定着できたように感じられる。

できていない点　200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

認知症を抱えながらの独居利用者が増え、情報が拾いきれないこと、情報収集に時間を要することが多く、とっさの判断に迷うことがある。また、同居されている方でもご家族が就労されているご家庭が多く、ご家族と直接お会いできる機会が少ない現状があり、積極的なコミュニケーションがとれないことがある。

次回までの具体的な改善計画　（200 字以内）

送迎や帰省などでご家族とお会いできた際には普段できないような情報収集に努めることを習慣化し、また、積極的なコミュニケーションがとれるよう職員もスキルアップしていく必要があり、そのような研修を年間計画に盛り込んでいく。
年１回ご家族をお招きして交流会を実施しているが、その機会がもっと活用できるよう皆さんに足を運んでいただけるような工夫、働きかけをしていきたい。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成２９年　８月２３日（14:00　～ 15:00）
２．「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	11 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	３　人	６　人	２　人	０　人	１１　人

前回の改善計画

・担当職員主体となり課題や思いを明確にしミーティングで話し合いを行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

担当職員だけでなく気付いた職員がその日のミニミーティング内で報告し、情報共有できていたものと思われる。全体ミーティングに勤務の関係で出席できないこともあったが、そのような場合でも他職員へ伝達をすることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	1	9	1	0	１１
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	2	9	0	0	１１
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1	8	2	0	１１
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	3	8	0	0	１１

できている点　200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

課題や長期目標、短期目標は毎日記録をするファイルに記されており、いつでも確認できるようにした。また、日々の関わりの中で場面設定を工夫しながら（訪問時や居室でお一人でいる時など）本音を聞き出せるような関わりを意識している。

できていない点　200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

精神的な部分での問題を抱えていたり認知症を患っていたりと、目標や課題の見極めが不十分と思われる方もおり、ご本人の想いというよりもご家族の想いになってしまっている場合がある。また、したいことが聞き出せたとしても職員や車輌の数に限りがあることや諸経費の問題などにより迅速に対応できなかったり、事業所では困難なことも多い。

次回までの具体的な改善計画　（200 字以内）

自己実現の達成に向け、まずはその人の持っている能力をしっかりと見極められるように、また、事業所主体、ご家族主体とならないようミーティングを通して全職員で情報共有していく。
要望に応えることができなかったとしても、ただできなかったという評価ではなく、なぜできなかったのか、できるようにするためには何が必要なのか、いつできるのかまで考え、その根拠をご利用者にお伝えするようにしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成２９年　８月２３日（14:00　～ 15:00）
３．日常生活の支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	２　人	７　人	２　人	０　人	１１　人

前回の改善計画

・生活環境の把握。

前回の改善計画に対する取組み結果

訪問時やご家族とお会いした際に気になる所を伺うようにはしているが、他職員や介護支援専門員に聞くことの方が多い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？	0	8	3	0	１１
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	6	5	0	0	１１
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	9	1	0	１１
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	5	6	0	0	１１
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	5	6	0	0	１１

できている点　200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

ご本人のその日の体調をみながら必要に応じてその都度通い・訪問・宿泊を柔軟に組み合わせ、介護方法も適切に変更できていたと思われる。また、訪問時に体調の異変に気付くこともあり、そのような場合でも事業所の看護師や介護支援専門員への報告・連絡・相談が迅速に行え、救急対応に繋げることもあった。

できていない点　200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

現在の状況をより把握するための情報収集には努めていたが、なかなか過去の暮らしにまで目を向けることは少なかった。過去の生活状況から知り得る情報も多く、「以前の暮らし方」にも目を向ける必要がある。

次回までの具体的な改善計画　（200 字以内）

台帳には直近の状況を記すだけでなく過去の大切な情報も追記していくようにし、ミーティングの中で情報の共有も図っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成２９年　８月２３日（14:00　～ 15:00）
4．地域での暮らしの支援	メンバー	11 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	1　人	7　人	3　人	0　人	11　人

前回の改善計画

・地域の資源一覧表の作成。
・地域資源の活用方法や種類の勉強会を実施する。

前回の改善計画に対する取組み結果

長岡市の社会資源（介護保険外サービス含める）一覧を用意し閲覧できるようにはなっているが、積極的に目を通すことはなく、内容や活用方法は介護支援専門員に直接聞くことの方が多い。勉強会の実施については12月に行う予定。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	3	5	3	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	3	6	2	0	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	2	6	3	0	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	2	6	3	0	11

できている点　200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

独居世帯の方などご家族以外の地域支援者（民生委員、ボランティア、友人など）からの協力により日常生活が送れている方もおり、定期的に事業所へ連絡（報告）をいただいている状況から情報の共有ができているものと思われる。また、そのような関わりの中でこれまでの地域との関係性、交友関係などの情報を得るよう意識している。

できていない点　200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域支援者との関わりについては窓口となっている介護支援専門員を介することが多く、接点をもつ機会があまりない。また、独居の方など夜間の様子は地域支援者の方でも情報はなく、ご本人からの聞き取りや推測から判断せざるを得ない状況がある。また、社会資源に関する情報やこれまでの地域での過ごされ方については理解が不十分である。

次回までの具体的な改善計画　（200字以内）

社会資源に限らず介護保険制度も改正が行われていく中で、サービス導入の必要性を判断するには情報をしっかり理解しておく必要があり、事業所内で学習の機会を設けることも必要だが、集団指導などの資料にも必ず目を通し、自己学習にも努めていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成２９年　８月２３日（14:00　～ 15:00）
５．多機能性ある柔軟な支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	11 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	５　人	６　人	０　人	０　人	１１　人

前回の改善計画

・近隣の地域資源の把握と活用ができるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

事業所だけでなく地域のボランティアの方、コミュニティセンター職員、民生委員、医療機関、薬局、美容室などを活用しながらより生活しやすい環境の整備を進めることができているように思われる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	5	6	0	0	１１
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	8	3	0	0	１１
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	8	3	0	0	１１
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	7	4	0	0	１１

できている点　200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

地域のボランティアの方、コミュニティセンター職員、民生委員、医療機関、薬局、美容室など必要に応じ連絡、相談といった連携がとれている。また、急な変更（体調不良や身内の不幸など）にも柔軟に応えることができており、小規模多機能型居宅介護としての機能を果たせているように思われる。
体調不良による利用変更も多かったが、その日だけの対応ではなく、次の日やそのまた次の日のことまで職員一人ひとりが考えながら引継ぎをし、３６５日２４時間を意識したサービス提供ができたのではないか。

できていない点　200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

緊急対応によりサービス提供予定時刻が過ぎてしまい、お待たせしてしまうことがあった。事業所の性格上当然のことではあるが理解が得られないこともあり、引き続きサービス説明・理解に努めていきたい。

次回までの具体的な改善計画　（200 字以内）

小規模説明会や家族交流会などの機会に事業所の役割や機能、特性について繰り返し説明を行いながら、事業所の理解を求めていく。
また、緊急対応により予定が大幅に変更となるような場合には他事業所にも連絡や調整の代行をお願いしながら少しでも迅速かつ丁寧な対応ができるよう、そのような場合に備えミーティング時のミニ学習会などを活用しシュミレーションをしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成２９年　８月２３日（14:00　～ 15:00）
６．連携・協働	ﾒﾝﾊﾞｰ	11 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	３　人	５　人	３　人	０　人	１１　人

前回の改善計画

地域の活動や情報の収集と積極的に参加できるようにアプローチをしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

職種上関わる機会の多い職員もいるが、全員が関われるよう年間事業計画に挙げるなどの工夫をしている。

◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	5	4	2	0	１１
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	4	5	2	0	１１
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	3	6	2	0	１１
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	5	4	0	１１

できている点　200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

サービス担当者会議や地域ケア会議、運営推進会議などを実施、または参加をしている。
また、町内会長からのご協力をいただき今年度も地域の祭りへ参加、敬老会や防災訓練、文化祭などにも今後参加予定でいる。

できていない点　200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域住民の方々の来訪については、このような立地条件から年１回開催している地域交流イベントや地域啓発活動「まちのね」と機会が限られている。

次回までの具体的な改善計画　（200 字以内）

当事業所は住宅地には車で移動しなければならない商用地にあり、高齢者や子供たちが気軽に来訪できるような環境にない。イベントを計画しても移動手段のない方にとっては参加が困難であるが、地域の皆様に実際に事業所を目で確かめて理解していただく為にも地域交流イベントは継続し、地域啓発活動などについては地域の公民館などを活用し、住民の皆さんが参加しやすい工夫をする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成２９年　８月２３日（14:00　～ 15:00）
７．運営	ﾒﾝﾊﾞｰ	11 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	５　人	４　人	２　人	０　人	１１　人

前回の改善計画
地域の祭りやイベントを把握し積極的に参加していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
町内会長やコミュニティセンターからのご協力により行事の把握に努めている。今年度もお祭りへ参加させていただき、その他の行事にも今後参加予定でいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	4	4	3	0	１１
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	5	6	0	0	１１
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	5	6	0	0	１１
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	5	5	1	0	１１

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

ご本人、ご家族からのご要望、ご意見等は迅速に検討機会を設け、運営に反映できるものはさせていただいている。
また、地域からのご要望、ご意見については直接お聞きする機会は少ないものの、運営推進会議を通じて汲み取れるような仕組みを設けている。
協働した取り組みについては町内会やコミュニティセンター、サークルなどからの依頼により、地域の中で教室、サロンを運営している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域関係者と接点をもっている職員に偏りがあり、全職員が事業所としての意見を発言できる機会が少ない。

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）

地域に出ていく機会を増やし、職員全員が１回は地域に出向き活動に参加する。また、運営推進会議に役職や職種に関係なく、一人でも多くの職員が参加できるよう可能な限り調整していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成２９年　８月２３日（14:00　～ 15:00）
８．質を向上するための取組み	ﾒﾝﾊﾞｰ	11 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	５　人	４　人	２　人	０　人	１１　人

前回の改善計画

・その日の体調や精神状況を把握し、申し送りの際に複数の職員で確認を行う。
・積極的に研修に参加する。

前回の改善計画に対する取組み結果

毎日のミニミーティングで確認し情報共有に努めている。また、挙げられた対応策については評価期間を設け、再度ミーティング内で再評価する仕組みが定着してきたように思われる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	5	4	2	0	１１
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	5	3	0	１１
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	1	9	１１
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	5	4	2	0	１１

できている点　200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

事業所内研修は年間計画に沿って実施できており、法人内研修や外部研修にも昨年度よりも多く参加をしている。また、研修に出席した職員は報告書とともに資料を回覧したり事業所内研修の素材として活用したりと情報提供に努めている。
リスクマネジメントに関しては職員エリアへの事故報告書・ヒヤリハットの掲示が定着しており、他事業所のことであっても話題に挙げるなど意識は高くなっているように思われる。

できていない点　200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

他職種交流会や各種協議会主催の研修などなかなか参加できていない職員もいる。
研修に参加できなかった職員への情報提供として伝達研修を行うことがまだまだ不十分であると思われる。

次回までの具体的な改善計画　（200 字以内）

管理者面談の中で職員一人ひとりからどのような研修に参加がしたいのか伺い、機会があれば積極的に手挙げしてもらえるよう働きかけていく。
研修終了後はなるべく時間を置かず伝達する仕組みとして、毎日のミニミーティングの中で要点をまとめ報告をしてもらうようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成２９年　８月２３日（14:00　～ 15:00）
９．人権・プライバシー	ﾒﾝﾊﾞｰ	11 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	６　人	３　人	２　人	０　人	１１　人

前回の改善計画
・高齢者虐待、身体拘束等の研修において不適切ケアに関する学習の機会を設ける。 ・報告、相談のある時はスタッフルームで当日リーダーと相談することを徹底する。
前回の改善計画に対する取組み結果
年間事業計画に沿って高齢者虐待、身体拘束（不適切ケア含める）について地域包括支援センターからご協力をいただきながら研修会を実施した。 スタッフルーム以外でも相談をしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	１１	０	０	０	１１
②	虐待は行われていない	１１	０	０	０	１１
③	プライバシーが守られている	６	５	０	０	１１
④	必要な方に成年後見制度を活用している	９	２	０	０	１１
⑤	適正な個人情報の管理ができている	７	４	０	０	１１

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
介護保険制度の基本的理念に含まれる高齢者の尊厳の保持という観点から虐待はもちろんのこと、身体拘束についても「しない」ことを守り、学習会を通して定期的に意識付けもしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
資料や記録物の持ち出しについては管理できているが、体調のことや利用の変更などについてご利用者を前に話してしまうことがあり、プライバシーの配慮に欠けていた。	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
業務上必要であってもご利用者を前に情報交換をしない。 実習生への指導も場所に配慮する。	